2017/9/9

チーム代表者会議10月・議事録

出席：矢野、徳山、並木、荻津、中野、大木本

１、議事

①各チーム報告・各チーム+寄付集めプロボノ社長チーム

　　　　　　　　　　　　　⇒・プロジェクト名

　　　　　　　　　　　　　　・FR開始＆スケジュール

　　　　　　　　　　　　　　・サンタdeランとの連動

　　　　　　　　　　　　　　・クラウド・ファンディングについて

　　　　　　　　　　　　　　・プロボノ

②9/23シンポ

③10/15中間報告

④サンタdeラン

２、協議内容

①各チーム報告/

（FBチーム）

・困窮世帯の推計値が合わない。⇒行政職員を調べボラとして誘い確実にする。

・費用の積算も中学校区に1つではなく、広域の方がローコスト。４～6つとか。⇒必要量と実施方法を分離する。各地が各地でやるのでは合理的てはない。倉庫業は中間支援的であり、民生委員や子ども食堂、NPOなど「現場がその都度持ち出し使う」方式が現実的。

⇒人集めができていない。

（学習支援・子供食堂チーム）

・2つのチームがまとまって会議した。議事録もまもなく出す。子ども食堂と学習支援はは不可分で「学習+飯」が基本。中学校区に1か所。

（居場所＝ディープ版チーム）

・プレ会議をやった。9/15と9/23にやる。

・緊急に支援（保護）が必要な子ども+親の推計方法は、児相などの「経過観察の件数」を基に推計か？

・2つの方法がある。「月の家が何個必要か」と、日光のように「相談支援窓口の協働+NPOの自主事業としての居場所運営」方式。

⇒月の家（放課後児童●●事業：県単）：800万円委託事業費+200万寄付補填

⇒だいじょうぶ：相談支援員人件費●人●円+居場所運営寄付●万円

・金額が異なるが、日光の方式のように、相談支援が一貫している方が互いのメリットが生かせる。市がそのようにやるか不明だが、日光も現場に必要性が仕組みを作ってきた経緯がある。提案は必要。両論併記もある。

・月の家利用者：のべ30人/月、15～17人。4か所に増やしても120人（60～72）程度。到底足りていない。本当は各中学校区位だが…。福祉制度そのものがまだ何もない。その意味で日光市や、県単やっている栃木県は偉い!!

（寄付集めプロボノ/社長チーム）

・営業ツールを作成途中。この案に加除添削していくので意見がほしい。ツールの他に企業営業リストも検討開始する

・営業ツール上「プロジェクト名」を決めたい。1週間以内に。

⇒案：こども太陽プロジェクト　―エネルギーがあれば子どもは輝ける―

　　・子どもサンサンＰＪ（・子ども３・３）

　　・子どものなみだゼロＰｊ

（…等、ネーミング募集⇒メールで）

・サンタdeランとの連動⇒サンタdeラン12/23実施。

（昨年実績：250万、サンタ７０人：２万円寄付者、ボラ５０人）

⇒10・11・12月がＦＲの時期。2日前のFRプロボノ会議でサンタ・チラシの内容を検討、プロボノデザイナーとパンフデザイナーで協議する。（外側と内側が合わない。楽の選択になる）

・サンタの事前ＥＶを作り込む。サンタ参加９団体が各々行う

（例：ハロウィン＝ゾンビでＦＲ、料理+ＦＲ、ボードゲームでＦＲ、やきいも＋ＦＲ、サンタで街頭募金…）⇒事前イベントを企業とつなげる（特に年末商戦と関係ないメーカー系）。例：「サンタでランを応援しています」動画（広告）など。ミヤラジのバンバ・ビジョン…。

・ＦＲ開始とスケジュール

・開始：10/15中間暫定報告から、本格化（企業へのＦＲもここから本格化）

・プレ広報：①9/23「あなたの知らない子どもの貧困の世界①」で

（ここまでにサンタチラシを完成させている）

・12/23：サンタｄｅラン

・12/25：クラウドファンディング開始（～1/25）

・3月まで企業へＦＲ

・クラウドファンディング⇒インターネットによる寄付募集サイトでＦＲする。「ready for」

「faaavo」など。

⇒事前に根回しし、12/25のスタートから３日で目標額の８０％を超えるよう設計。「子

どもの涙ゼロのために、月の家２つ目を作りたい200万」とか。

３、宿題

①9/23「あなたの知らないこどもの貧困の世界①」の人集め。

⇒人が全然いない。１人３人は連れてくる。紙を渡しても人は来ない。前回(7/15)の人

が頑張らないと拡大していかない。チームメンバーはあと15日、根性をだす。

②プロジェクト名募集（9/20頃まで）

③サンタdeラン実行委員(ボラ)大募集

　・星の家祭（10/15）でサンタ・チラシの配布

④中間暫定報告会(10/15)のチラシを早急につくる

⇒そのための内容・暫定数値などを各チームがまとめ、状況報告（9/20頃までに）

⑤メンバー募集（営業プロボノ、企画広報プロボノボ募集）

・各チームは（自分たちだけでやらないで）常に人を誘う。

・今の時期は「調べ」+「募集・集め」が重なり、仕事が多い時期。中だるみしている場合ではない。

・9/23は地域の自治会長・民生委員を誘わないといけない。各地区で複数人が制服バンクのことを知ると動きが始まる。